

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	37911
事業名	ローカルマッチプロジェクト事業費					
評価担当課	所属名	経)産業振興部 雇用労働課				
	課長名	佐々木 薫	担当者名	福田 汐梨	電話番号	011-211-2278
施策名	主	将来を担う創造性豊かな人材の育成・活用				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ● 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	市内大学生と市内企業とのマッチング促進 (AP2019事業目標:掲載企業の新卒求人充足率(採用決定者数/採用予定者数))			
		長期	市内大学生の道外流出防止			
	取組内容	①市内の大学生が利用する就職支援サイトに、これまで経費上の問題などから掲載をしていなかった市内企業の情報を掲載することで、大卒採用を伴走支援する。 ②掲載企業による合同企業説明会の実施や、市内で開催する合同企業説明会に出展することで、学生と市内企業とのマッチングを促進する。 ③参加企業に入社予定の内定者を対象とした研修を実施することで、内定辞退や入社後の早期離職を防止し市内企業の人手不足解消の一助とする。				
	実施結果	参加企業 25社 参加企業採用予定数 42人 参加企業採用決定数 21人 参加企業採用充足率 50%				
事業実施における工夫点	民間事業者等が持つ最新のノウハウを活用し、市内企業の魅力を効果的に発信する企画案を幅広く募集するため、公募型企画提案(プロポーザル)方式により事業の委託企業を決定する。					
対象者	市内の中小企業	開始	平成28年度	終了	0年度	
関連法令・条例・要綱等	中小企業基本法					
他都市の状況	各指定都市においても、大学生の地元就職を促進するため、オリジナルウェブサイトを開設し企業情報を発信している。また、函館市では2021年度から本市と同様の事業を開始している。					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	12,843	11,000	11,000	12,000	
うち特定財源	0	0	0	0	
人工	0.3	0.2	0.2	0.2	
人件費	2,160	1,440	1,440	1,440	
計(事業費+人件費)	15,003	12,440	12,440	13,440	
事業費の内訳	令和3年度決算	委託料(①企業情報掲載費②学生採用支援費等③広報費等):11,000千円			
	令和4年度予算	委託料(①企業情報掲載費②学生採用支援費等③広報費等):12,000千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	求人充足率(採用決定者数/採用予定者数)			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	68.20%	60%	50%	60%	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	B	求人充足率の目標60%に対し、令和3年度の実績が50%と目標を下回っているが、21人の学生が本事業参加企業に採用されており、市内大学生と市内企業のマッチング促進に寄与している。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	企業に対し専任サポーターをつけ、効果的な企業の魅力発信方法や採用に繋げるための手法などを指導するといった支援のボリュームを考慮すると25社での事業運営が適切である。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	公募型企画提案により、効果的に市内企業の魅力を発信する企画案を幅広く募集し、委託事業者を決定しているため、実施主体は適切である。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	事業を通じて学生の母集団が形成され、多くの学生との接触機会を設けられたとの声も多い。参加企業へのアンケート調査結果では、「総合的な満足度」で普通以上と答えた割合は92%と高い。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input checked="" type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応	<input type="checkbox"/> 回答 <input checked="" type="checkbox"/> 反映	
今後の改善点	市内中小企業と学生とのマッチング機会確保のため、引き続き専任サポーターによるきめ細かな支援に努めるとともに、市内企業全体への波及効果を生み出せるよう事業内容等について検討していく。				
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	本事業参加企業のみ合同企業説明会を実施することによって、より一層市内企業と市内大学生のマッチング促進に寄与した。		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	アンケート調査の結果では、総合的な満足度は高いため。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	● 改善 ○ 現状維持 ○ 休止・廃止 市内企業の情報発信の必要性やニーズは高いため、支援企業数の拡大について検討していくとともに、市内企業全体への波及効果を生み出せるよう事業を展開していく必要がある。			
	予算	● 拡充 ○ 現状維持 ○ 縮小 ○ その他 支援企業数を拡大し、より一層市内企業と市内大学生のマッチングを促進する予定である。		見直し効果額	0 千円